



平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年8月10日

上場取引所 東

上場会社名 東京コスモス電機株式会社

コード番号 6772 URL <http://www.tocos-i.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高橋 秀実

問合せ先責任者 (役職名) 管理本部企画部 執行役員 企画部長 (氏名) 小野澤 一実

TEL 046-253-2111

四半期報告書提出予定日 平成27年8月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	1,793	2.4	13	△39.3	33	48.8	47	515.4
27年3月期第1四半期	1,750	△2.2	22	△88.6	22	△88.2	7	△92.9

(注)包括利益 28年3月期第1四半期 91百万円 (327.2%) 27年3月期第1四半期 21百万円 (△85.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	3.06	—
27年3月期第1四半期	0.50	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第1四半期	8,962	3,945	44.0
27年3月期	8,700	3,924	45.1

(参考)自己資本 28年3月期第1四半期 3,945百万円 27年3月期 3,924百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	—	—	4.50	4.50
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	4.50	4.50

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年 3月期の連結業績予想(平成27年 4月 1日～平成28年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,900	4.4	150	—	170	—	110	—	7.01
通期	7,800	1.7	300	67.7	350	148.2	230	240.5	14.66

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

営業利益の%表示については、作業くず売却益組替後の数値と比較して表示しております。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
新規 1社 (社名) 広州東高志電子有限公司、除外 1社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 有
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期1Q	15,812,500 株	27年3月期	15,812,500 株
② 期末自己株式数	28年3月期1Q	129,604 株	27年3月期	128,197 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期1Q	15,683,569 株	27年3月期1Q	15,689,374 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)P.2「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	P. 3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P. 3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	P. 3
4. 四半期連結財務諸表	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 8
(継続企業の前提に関する注記)	P. 8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用情勢の改善や個人消費に回復の兆しが見られ、原油安・円安を背景とした企業業績も好調に推移し、引続き穏やかな回復基調で推移しました。米国では個人消費を中心に拡大傾向が続いたものの、欧州では地政学リスクの問題から力強さを欠く展開となり、中国・アジアなど新興国においては伸び悩みの傾向となりました。

当社グループの属する電子部品業界におきましても、輸送用機器や産業機器向けなどが穏やかに回復しました。欧米やアジアにおきましては、自動車や無線機、電源向けなどの市場が拡大しました。

このような情勢下、当社グループは新製品の開発や時代のニーズに即した製品の提供につとめ、営業活動を強化してまいりました。大口取引先における車載用電装部品や電流センサの在庫調整が響いたものの、非接触センサやコードスイッチ、トリマポテンショメータなどで需要を創出したことや円安効果が寄与し、当第1四半期連結累計期間の売上高は1,793百万円（前年同四半期比2.4%増）となりました。

利益面につきましては、人件費や減価償却費の増加、さらには研究開発費など新製品の立上げコスト負担などにより、営業利益13百万円（前年同四半期比39.3%減）、経常利益は金融費用が減少し、6月末の為替相場が3月末比円安となり為替差損が減少したこともあり33百万円（前年同四半期比48.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は、有価証券売却益などを特別利益に計上し47百万円（前年同四半期比515.4%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ261百万円増加し8,962百万円となりました。流動資産は116百万円増加し5,308百万円となりました。主な要因は、現金及び預金や商品及び製品などの増加と受取手形及び売掛金の減少などの差額です。固定資産は、設備投資に伴う建設仮勘定の増加を主因に120百万円増加し3,626百万円となりました。また、中国現地法人の開業費25百万円を繰延資産に計上しました。

負債は、前連結会計年度末に比べて240百万円増加し、5,017百万円となりました。主な要因は、長期借入金が247百万円増加したことで電子記録債務などの減少の差額によるものです。

純資産は、前連結会計年度末に比べて20百万円増加し3,945百万円となりました。これは主に、配当に伴う利益剰余金の減少とその他の有価証券評価差額金及び為替換算調整勘定の増加の差額によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年5月19日付の決算短信で公表いたしました連結業績予想につきましてはの変更はありません。ただし、事業環境が大きく変化し、今回の業績予想に見直しが必要と判断した場合は、速やかに開示いたします。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当社は、平成27年4月1日付けで中国広東省広州市に車載電装部品製造会社として、広州東高志電子有限公司を新規設立致しております。(資本金320万USドル、操業予定時期 平成28年8月頃)

なお、当社は、平成27年6月25日開催の取締役会において、当社の連結子会社であるコスモス興産(株)を吸収合併することについて決議し、合併契約を締結しております。

(合併の要旨)

- ・ 合併の実施予定日(効力発生日)

平成27年10月1日

- ・ 合併方式

当社を存続会社とする吸収合併方式で、コスモス興産(株)は解散いたします。

なお、本合併は、当社の100%子会社との合併であるため、連結業績への影響はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を当第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替を行っております。

(作業くず売却益の会計処理方法の変更)

製造過程において発生する作業くずの売却益については、従来、営業外収益に計上しておりましたが、当第1四半期連結会計期間より、製造原価から控除する方法に変更しております。この変更は、当社グループの政策として部品の内製化比率を高めることによる原価低減を積極的に進めてきたことにより作業くずの発生が増加したこと及び近年の資源価格の高騰により作業くず売却益の重要性が増してきたことにより、作業くず売却益の会計処理方法について見直しを行ったものであります。当該会計方針の変更により四半期連結財務諸表の組替を行っておりますが、親会社株主に帰属する四半期純利益に与える影響は軽微であるため、遡及適用は行っておりません。この結果、前第1四半期連結累計期間の売上原価及び営業外収益が19,468千円減少し、売上総利益及び営業利益が同額増加しております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,427,273	1,549,717
受取手形及び売掛金	1,847,837	1,727,138
電子記録債権	305,828	372,288
商品及び製品	448,719	542,067
仕掛品	260,690	264,111
原材料及び貯蔵品	590,203	601,458
繰延税金資産	74,496	81,143
その他	243,798	177,354
貸倒引当金	△6,840	△6,661
流動資産合計	5,192,008	5,308,617
固定資産		
有形固定資産		
土地	1,386,932	1,366,189
その他(純額)	1,284,036	1,411,039
有形固定資産合計	2,670,969	2,777,228
無形固定資産	13,795	17,722
投資その他の資産	821,632	831,899
固定資産合計	3,506,397	3,626,850
繰延資産	2,401	27,236
資産合計	8,700,807	8,962,703
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	485,799	499,043
電子記録債務	510,201	447,735
短期借入金	1,090,724	1,120,240
未払法人税等	48,037	66,024
賞与引当金	123,098	129,556
役員賞与引当金	573	100
製品補償損失引当金	5,000	1,056
その他	470,205	506,779
流動負債合計	2,733,640	2,770,536
固定負債		
社債	22,500	—
長期借入金	455,433	702,565
役員退職慰労引当金	61,605	30,056
退職給付に係る負債	1,011,193	1,023,734
再評価に係る繰延税金負債	336,142	336,142
その他	155,778	154,205
固定負債合計	2,042,653	2,246,703
負債合計	4,776,294	5,017,240

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,277,000	1,277,000
資本剰余金	3	3
利益剰余金	1,910,828	1,887,341
自己株式	△20,404	△20,657
株主資本合計	3,167,427	3,143,686
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	116,908	130,189
繰延ヘッジ損益	△333	△25
土地再評価差額金	713,474	714,301
為替換算調整勘定	65,615	93,260
退職給付に係る調整累計額	△138,579	△135,949
その他の包括利益累計額合計	757,086	801,776
純資産合計	3,924,513	3,945,463
負債純資産合計	8,700,807	8,962,703

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	1,750,837	1,793,154
売上原価	1,393,943	1,432,936
売上総利益	356,893	360,218
販売費及び一般管理費	334,286	346,495
営業利益	22,606	13,722
営業外収益		
受取利息	83	165
受取配当金	4,243	4,730
補助金収入	9,073	10,000
その他	16,857	14,016
営業外収益合計	30,258	28,911
営業外費用		
支払利息	5,964	4,892
為替差損	22,390	2,488
その他	1,909	1,614
営業外費用合計	30,264	8,994
経常利益	22,600	33,640
特別利益		
投資有価証券売却益	—	22,363
役員退職慰労引当金戻入額	—	20,300
特別利益合計	—	42,663
特別損失		
固定資産売却損	—	16,743
その他	—	0
特別損失合計	—	16,743
税金等調整前四半期純利益	22,600	59,560
法人税、住民税及び事業税	35,153	26,901
法人税等調整額	△20,339	△15,261
法人税等合計	14,814	11,640
四半期純利益	7,786	47,919
親会社株主に帰属する四半期純利益	7,786	47,919

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
四半期純利益	7,786	47,919
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	17,844	13,280
繰延ヘッジ損益	703	307
為替換算調整勘定	△4,804	27,645
退職給付に係る調整額	△42	2,629
その他の包括利益合計	13,700	43,863
四半期包括利益	21,487	91,782
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	21,487	91,782

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。